

<p>東日本大震災 対策本部情報</p>	<p>96号</p>	<p>2011/05/27</p>
--------------------------	------------	-------------------

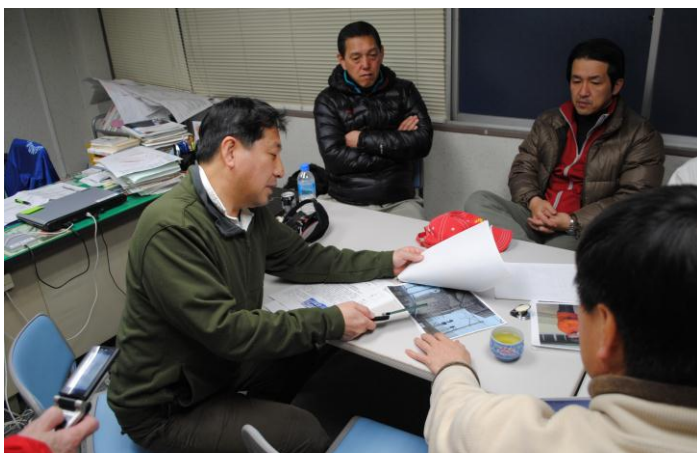
**たしろ参議院議員 参議院決算委員会で質問に立つ  
「鉄道の復旧は地域の復興のシンボル」  
鉄道ネットワークの重要性を訴える！**

本日、たしろ参議院議員は、参議院決算委員会で質問に立ち「東日本大震災の復旧に鉄道が果たした役割は非常に大きい」と鉄道の役割や地元住民の声を紹介し復旧に向けて国の財政支援の必要性を訴えました。

・・・質問要旨・・・

・震災直後の燃料不足のなか JR 貨物が首都圏から日本海周りで盛岡や郡山まで燃料輸送や物資輸送を行い被災地はじめ周辺地域の復興に大きな役割を果たした。こうした輸送が実現できたのは JR 貨物や JR 東日本、青い森鉄道、いわて銀河鉄道など各社の協力もあるが、何よりも地方ローカル線や第三セクターを含めて鉄道がネットワークでつながっていることによってである。地方ローカル線の存続に向けて支援が必要だ。

・津波の被害によって、沿線地域の鉄道施設は大きな被害を受けた。鉄道の復旧は地元住民の望みであり、レールで東京とつながっていることで安心感を与えている。住民の通勤通学や通院など住民の交通手段の早急の確保が必要だ。鉄道の復旧は街の復興のシンボルになる。沿岸地域の鉄道復旧に向けた予算化を求める。



仙台地本を訪問し、氏家委員長より被害状況の説明を受ける (3/19)

大畠国土交通大臣は答弁で「JR 貨物による燃料輸送は被災地域の命を守る鉄道として大きな役割を果たした。今後の地方鉄道の支援を行っていく」「街づくりとあわせて、地域の方々の足として利用できる鉄道の復旧を進めていく」など、今後も地方鉄道への支援や鉄道の復旧への支援を行っていくことを表明しました。

JR 東労組